



自由民主党
福岡県議会議員

ひぐち 明

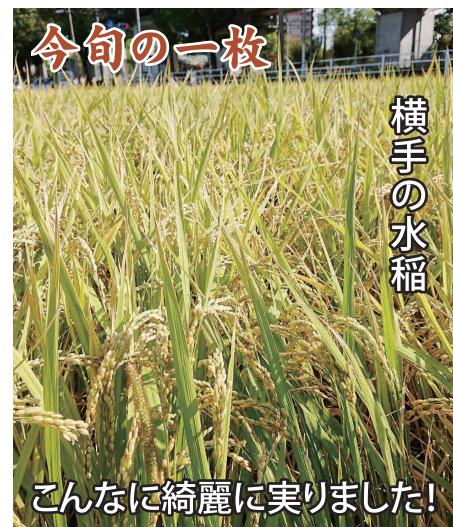
あきら
令和2年9月議会
第7号



主な略歴

福岡県議会 警察常任委員会 委員長
福岡県議会 議会運営委員会 委員長
福岡県議会 議長
福岡県議会 国際交流推進議員連盟 会長
福岡県議会 決算特別委員会 委員長
福岡県議会 予算特別委員会 委員長
自由民主党 福岡県支部連合会 政調会長
自由民主党 福岡県議団 政策審議会 会長
福岡県相撲連盟 会長
福岡県レスリング協会 常任理事
福岡県力ヌー 協会 理事

代表質問



横手の水稻

今旬の一枚

こんなに綺麗に実りました!

しているが、一部にはその自己負担が生じている。その自己負担分を県が助成したいと考えている。

▼ 飲食店に対する感染防止対策の助成金の見直しについて

令和2年9月の第8回定例県議会は、9月10日に本会議が開会され10月14日に閉会しました。

議案としては、予算議案2件、追加予算議案1件、条例議案9件、専決処分の報告承認を求める議案1件、工事請負契約の締結に関する議案2件、経費負担に関する議案2件、財産の取得に関する議案1件、人事に関する議案3件が提出されました。

今回の補正予算は、新型コロナウイルス感染症対策、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、医療提供体制の強化と感染症防止対策、豪雨災害の復旧・復興に要する経費のほか、安全・安心・地域防災力の強化に必要な経費を措置するものです。

補正予算の額は、一般会計で679億

2千万円余です。

これにより、一般会計の総額は2兆1563億円余となりました。

会期中、自由民主党県議団の代表質問では県政各般について知事並びに教育長に質問しました。

代表質問の質問要旨は次の通りです。

▼ 季節性インフルエンザワクチンの接種費用の助成について

新型コロナウイルス感染症について、インフルエンザによる重症者を出さないことで重症化するリスクの高い高齢者等に対し、

エンザの定期予防接種費用については、その実施主体である県内全市町村が公費負担を

▼ 知事本年5月末に、1級水系の県が管理するダムについて

被害の軽減に有効であることから、全県域をカバーするため、福岡・北九州・筑豊・筑後、各地域にそれぞれ1台ずつ、さらに、近年、浸水被害が連続している久留米地域には追加で1台、合計5台を追加導入するための予算を本議会においている。

このほか、被災者生活再建支援法に基づく支援金の支給、住宅再建時の借り入れ利子に対する100万円を上限とした県の助成、

このほか、被災者生活再建支援法に基づく支援金の支給、住宅再建時の借り入れ利子に対する100万円を上限とした

このほか、被災者生活再建支援法に基づく支援金の支給、住宅再建時の借り入れ利子に対する100